



H20. 2. 1 No1245
 静岡県漁業協同組合連合会
 ☎054-254-6011 Fax054-253-9343
 編集・発行 = 指導部 漁政課
 URL: http://www.jf-net.ne.jp/sogyoren/

自立漁協の構築に向け合併・事業統合を進めよう

1. 本会第11回理事会開催 第3・四半期の事業状況等を報告

本会では、去る1月24日第11回理事会を開催し、平成19年度第3・四半期の業務報告及び県下4地区漁協合併構想と信漁連経営改善計画に係る取組みについて審議を行い、いずれの議案も承認を得ました。

当期は概ね上半期の流れを引き継いだ中で各種業務が行われた結果、総取扱高は6,932百万円(計画比81%、前年比101%、以下同じ)、事業総利益322百万円(84%、101%)の実績となりました。また、事業利益も人件費等の削減による管理費の減少により計画・前年ともに上回る22百万円の実績となり、更に財務収支における金利負担の増加があったものの退職給付の積み増しがなくなったこと等による事業外収支の好転により経常利益も28百万円と計画・前年ともに上回る結果となりました。

また、指導事業では養鰻4漁協の合併仮契約書調印式の実施、また漁政対策としては先の県漁協組合長会議の決議を受けての県知事等への要請活動やキンメダイ等の資源管理、密漁対策、漁場環境保全対策としての流草木対策事業の実施等、温水利用委託事業では魚種別の種苗生産が概ね順調に行われている旨の報告がなされ、第3・四半期までの事業及び収支報告のいずれも承認を得ました。

次に、県下4地区漁協合併構想と信漁連経営改善計画に係る取組みについては、重点地区である伊豆・駿河湾地区における3月末までの合併の実現がさまざまな事情により困難な状況となっていることを踏まえて、既に県等には支援の継続を要請した中で、今後、伊豆地区においては合併参加漁協からの合併の確約を取り付け、また全県下的には合併協議継続の確約を得るとともに、合併推進体制を立て直し、系統組織が総力を挙げて合併推進に取り組んでいくこととして承認を得ました。一方、報告事項としては、静岡の前浜で水揚げされた多種多様な水産物の販売場所を首都圏に確保することを目的とした静岡フィッシャーマンズ・マーケット事業について報告がなされました。

2. 養鰻4漁協、4月1日合併へ向け仮契約書調印式が執り行われる

1月10日、吉田町片岡会館において、県内5つの養鰻漁協のうち浜名湖養魚漁協を除く、丸榛吉田うなぎ漁協(白石嘉男組合長)、大井川養殖漁協(大場武久組合長)、焼津養鰻漁協(川村真吉組合長)、中遠養鰻漁協(杉浦君和組合長)の4漁協が合併仮調印式を執り行いました。

調印式には、各漁協の関係者や来賓など約65人が出席し、本会西川会長、県内水面漁協村松専務の立会いの下、4漁協の組合長が仮契約書などに調印しました。合併は対等合併の形式を取り、各漁協の総会での承認と県知事の認可を経て、4月1日から「静岡うなぎ漁協」としてスタートします。

合併後は、正組合員数93人、准組合員数37人、販売見込額64億5千万円、本所は吉田町に、支所は焼津、磐田市、大井川町に置く体制で、経営基盤の強化と漁協組織の効率化を図り、静岡ウナギの生産量増大とブランド力の強化を図って行きます。

安全・安心な水産物供給と活力ある漁業づくりに努めよう

3. 第47回通常総会・研修会を開始

- 県漁青連 -

県漁協青壮年部連合会では1月25日、伊豆の国市において県下漁協青壮年部員等50名の出席のもと、第47回通常総会及び平成20年度県漁青連研修会を開催しました。

総会は、杉本照幸会長(大井川町漁協青壮年部長)の挨拶の後、来賓として県産業部水産局の坂康之局長から挨拶が述べられました。引き続き議長に大井川町漁協青壮年部の橋ヶ谷肇氏が選任され議事進行を行い、平成19年度事業報告、平成20年度事業計画について審議し、提出された議案は全て原案どおり可決承認されました。

また、任期満了に伴う役員改選の結果、杉本氏が会長に再任されました。なお、その他の役員は次のとおり選任されました。(カッコ内は所属漁協青壮年部)

副会長：藤田隆生(吉田町)、渡辺富士夫(下田市) 委員：原田敏行(内浦)、渡辺忠相(下田市) 監査委員：高嶋千春(沼津我入道)、三村清人(伊東市)

総会終了後、平成20年度県漁青連研修会を開催し、県立焼津水産高校長谷川勝治校長を講師に迎え、「問題解決学習の導入と展開」と題した講演が行われました。また、各支部からの活動報告が、夫々の支部代表者から行われ、活発な意見交換が行われました。

4. 平成19年度安全指導講習会開催のお知らせ

- 県遊漁船業協会 -

県遊漁船業協会では、遊漁船の適正な運営を確保するため、安全操業に関する知識の習得を図り、海難事故の未然防止と利用者の安全確保に努めるため、県及び取締機関等の指導協力を得て下記により県下8会場において開催しますのでご参加下さい。

講習内容(カッコ内は講師)

海難事故防止について(海上保安部) 小型漁船の機関事故防止について(日本船用機関整備協会) 遊漁船の利用者の安全確保について(県水産資源室)

なお、地区により講習内容の変更があります。

講習日程 対象地区以外での受講も可能です。

日 時	会 場	対象地区
2月5日(火) 14時	伊東市漁協	熱海・伊東地区
2月6日(水) 14時	下田市漁協	賀茂地区
2月7日(木) 14時	安良里漁協	西伊豆地区
2月12日(火) 14時	焼津漁協	静岡・志太地区
2月13日(水) 14時	由比町中央公民館	清庵地区
2月15日(金) 14時	御前崎漁協	榛南・磐田地区
2月18日(月) 14時	浜名漁協	西部地区
2月19日(火) 14時	静浦漁協	沼津・富士地区

5. 本会人事異動のお知らせ

本会では次のとおり職員の人事異動を発令しました。(カッコ内は旧役職)

1月1日付 温水利用研究センター主任 鈴木吉典(同沼津分場主任) 同沼津分場生産担当主任 石神一雄(温水利用研究センター生産担当主任) 温水利用研究センター 石原進介(同沼津分場) 同沼津分場 大井英治(温水利用研究センター)

退職 12月25日付 高木 恵(漁連丸 嘱託)

漁協系統事業の全利用運動を進め組織の強化を図ろう